

1 (1/2)



## 発言通告書

令和3年 8月 23日

新城市議会議長様

新城市議会議員 山崎祐一



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	8月23日	午前／午後	8時35分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)				
発言事項（一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。）					
発言要旨（一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。）					
1 新城市的市土保全について 豪雨災害などから、新城市全域の安全安心をどう担保する考えか、について伺う。 (1) 新城市内において、流域治水は具体的にどう進展したか。 (2) 近年発生した土石流や河川の氾濫で、現行のハザードマップを修正すべき点はないか。 (3) 豊島地区で、古くから常設型排水ポンプ施設の設置要望があるが、その認識は。					
2 凤来寺山及び山麓周辺の観光振興について 以下の項目について、現状と今後について伺う。 (1) 声のブッポウソウことコノハズクの、近年の動態。 (2) 凤来寺山パークウェイ関連施設の県から市への所管替えなど全貌。 (3) 凤来寺及び鳳来山東照宮の観光と地元振興。 (4) 湯谷温泉の観光振興。 (5) 乳岩の観光振興。 (6) 県民の森の観光振興。 (7) 名号温泉はじめ周辺施設の一体的な観光振興。 (8) 新城市観光協会及び奥三河観光協議会に対する支援、現状と今後。					
3 千郷小・中学校の校歌と校訓が同じことに対する認識について (1) 小学校と中学校の校歌と校訓が同じ事例が愛知県下、全国に幾例あるか。 (2) どうして校歌、校訓が同じなのか、発端と経過に対する認識は。 (3) この特徴は長所か短所か、どう認識しているか。 (4) 今後、この特性を生かす手立てをどう考えているか。					

1(2/2)

(5) 今後、千郷校区内にあるこども園、小学校、中学校の連携、一体的運営をどう考えているか。

4 合併新生新城市の初代市長として4期16年間、市政運営を担当した思いと自己評価について

最後の定例会に臨み、所感を伺う。

（11）



## 発言通告書

令和3年 8月 23日

新城市議会議長様

新城市議会議員 竹下修平



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	40分	受付	8月23日	午前	午後	8時50分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)					
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)						
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)						
1 穂積市政4期目について (経済建設分野) 4期16年にわたって、穂積市長のもとで運営されてきた新城市政がいよいよ区切りを迎えるとしている。新たな市長による新たな市政運営がスタートするにあたり、これまでの実情を再認識した上で新たな歩みを進めていく必要があると考える。そこで、穂積市政4期目の4年間の経済建設分野における実績と課題、今後の展望について、以下伺う。 (1) 各分野における4年間での主な事業実施の成果と課題、今後の展望は。 ア 商工業 イ 農業 ウ 林業 エ 観光業 オ スポーツツーリズム カ 土木業 キ 用地開発 ク 都市計画 ケ 上下水道 (2) 未だに続くコロナ禍における市独自の経済対策についての考え方は。						

3(1/2)



# 発言通告書

令和3年 8月23日

新城市議会議長様

新城市議会議員 佐宗龍俊 

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	50分	受付	8月23日 午前／午後 9時56分			
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)					
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)						
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)						
<p>1 新城市消防団総合計画の進捗状況について 2021年度～2029年度を計画期間として策定された「新城市消防団総合計画」については、基本計画を実行するための手段となる「個別計画」を別途作成し、毎年必要に応じて修正する、とある。そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 本計画策定後に作成して実行した、もしくは実行中の個別計画はあるか。 (2) 実行はまだであるが、現在作成中の個別計画はあるか。 (3) これから作成を予定している具体的な個別計画はあるか。 (4) 本計画では、今後様々な施策に取り組むことが謳われているが、それらの個別計画は、いつ、どのように作成するのか。</p> <p>2 Sバス湯谷温泉もっくる新城線、Sバス布里田峯線、Sバス塩瀬線について 令和2年10月1日から新設及びダイヤ改正されたSバス路線の状況と、今後について、以下伺う。</p> <p>(1) 新設路線である「Sバス湯谷温泉もっくる新城線」の利用者数の推移は。 (2) 新設路線の現状に対する市の評価は。 (3) 上記路線の新設に伴いダイヤ改正された「Sバス布里田峯線、Sバス塩瀬線」の利用者数の推移は。ダイヤ改正前と比較して、変化はあったか。 (4) ダイヤ改正後の状況に対する市の評価は。 (5) 既存路線のダイヤ改正をして、その資源を新設路線に割り振るという今回の施策について、トータルでの市の評価と、今後の方針及び対策は。</p> <p>3 新城インターチェンジ付近の養鶏場跡地の活用について 市が取得した養鶏場跡地の活用について、以下伺う。</p>						

3 (2/2)

- (1) 取得から現在までに、当該土地の活用についての協議が、いつ、どこで、どのような内容で行われたか。また、これまでに当該土地に手が加えられたことがあればその内容は。
- (2) 当該土地の活用計画は、現在どのような状況にあるのか。
- (3) 現在の状況を、市はどのように判断、評価しているのか。
- (4) それを踏まえ、今後当該土地の活用についての協議が、いつ、どこで、どのように進められ、いつまでに具体的な活用が始まると見込んでいるか。

4(1)



## 発言通告書

令和3年8月23日

新城市議會議長様

新城市議會議員 鈴木長良



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	30分	受付	8月23日	午前／ <input checked="" type="radio"/> 午後	2時10分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)				
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)					
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)					
1 ヤングケアラーの実態と対策について ヤングケアラーとは、「家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケアの責任を受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどをおこなっている18歳未満の子ども」と定義されます。 家族のケアのために、勉強や部活で忙しいはずの、多感な時期にある子どもたちの健全な成長と、家庭環境を守るための取り組みについて以下伺います。					
(1) ヤングケアラーの実態について ア ヤングケアラーに対する、本市の認識は。 イ ヤングケアラーの学業への影響に対する本市の認識は。 ウ ヤングケアラーの心身の発達に対する本市の認識は。					
(2) ヤングケアラーへの支援について ア 子どもや保護者からの相談及び、支援や要望の実態は。 イ 実態調査の意向と、実施状況は。 ウ 関係する機関と、本市の連携は。 エ 今後の取り組みに対する、本市の考え方と方向性は。					

5(1/1)



## 発言通告書

令和3年 8月24日

新城市議會議長様

新城市議會議員

長田共永



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	40分	受付	8月24日 午前11時56分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 <input type="checkbox"/> 本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)		
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)			
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)			
1 中心市街地活性化事業について (1) 新城駅構内バリアフリー化の進捗状況及び供用開始について伺う。 (2) 新城駅構内バリアフリー化寄附における寄附額は2,000万円を超えるが今後の見通しについて伺う。 (3) 都市計画道路（栄町線及び的場線）の整備について伺う。			
2 愛知県立新城東高等学校跡地利用について (1) 本市と愛知県との協議状況について伺う。 (2) 新型コロナワイルスワクチン接種会場使用後の、市民開放について伺う。			
3 WRCラリージャパンについて (1) 決定している事業概略について伺う。 (2) コース提供以外の本市との関わり方及び市関連事業開催について伺う。			

6(1/1)



## 発言通告書

令和3年8月24日

新城市議会議長様

新城市議会議員 小野田直美



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	45分	受付	8月24日	午前／ <input checked="" type="radio"/> 午後	2時05分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問 本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)				
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)					
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)					
1 以前行った一般質問のその後の状況、及び関連質問について					
(1) 平成30年3月定例会 公共トイレ 新城市設楽原歴史資料館のトイレの現状について。					
(2) 平成30年12月定例会 災害時に在宅避難する要配慮者支援 地域の避難所、指定避難所との中継点「在宅避難者等支援施設」についての考え方。					
(3) 令和元年6月定例会 空調設備（エアコン）設置と熱中症対策 こども園のエアコン設置の現状について。					
(4) 令和元年12月定例会 大規模災害時の準備について ア 庁舎から緊急輸送道路に繋がる市が指定するルートの現状について。 イ 福祉避難所の現状について。					
(5) 令和2年6月定例会 教育分野における新型コロナウイルス感染症対策 ア 教職員のタブレットの活用状況と使い勝手について。 イ I C T支援員の仕事について。					

7(1/2)



## 発言通告

令和 3年 8月 25日

新城市議會議長様

新城市議會議員 山口洋一

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	8月25日 午前／午後	〇時〇分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 新城南部企業団地産業廃棄物中間処理施設について          産業廃棄物中間処理施設進出は平成24年4月に事業者の本市来訪から始まった。その後本市からの回答文書及び進出への是非について関係機関を含め調査・検証を行い、更に産廃対策会議の開催により直面する諸課題への対応の協議。並びに、新城市産業廃棄物等関連施設の設置に係る紛争の予防及び調整に関する条例（平成25年12月定例会）・新城市肥料等の大量な施用等の防止に関する条例（平成27年6月定例会）の制定により議会と行政が一丸となって対処するも、愛知県の平成27年11月5日の事業認可により翌平成28年4月から本格稼働となり4年後の令和2年11月4日に更新許可により現在に至っている。          そこで産業廃棄物中間処理業の対応について、市長退任を受けて廃棄物中間処理施設に係る経緯等を時系列的に以下伺う。</p> <p>(1) 事業者の本市来訪後の本市の対応は。          (2) 平成25年5月に事業者が進出予定地取得確定後、庁内での情報共有と議会への報告の有無。          (3) 平成25年5月に事業者が進出予定地取得確定後、地元への報告の有無。          (4) 平成26年8月19日～20日の新潟県新発田市への視察報告復命書（当時の環境課 3名参加）から進出予定事業者との施設比較の有無。          (5) 南部企業団地に対する地区計画を案策定→法手続→縦覧→審議会→県との協議までに最短6ヶ月とされていたが現況は。（平成26年12月定例会）。          (6) 平成27年3月2日の副市長と事業者との協議中、住民説明会の開催は段階を踏んで行うことに対し実施条件を事業者と詰めるとあったがその内容は。          (7) 地元からの悪臭規制の改正要望への対応結果は。          (8) 平成28年9月6日中日新聞東三河版の記事から、「当該企業の進出、操業は市長として政治的に認めていない。進出の打診があった際、企業団地は製造業、物流</p>				

7 (2/2)

業の拠点として考える関係上、同意しかねると回答した。立脚点は変わっていない。県の許可が出て操業しているので環境基準に照らして対応している。」と報道されたが現在も立脚点は不動のものか。

(9) 市は、産廃問題の解決は、悪臭の苦情が出ない状況といってきたが、現在もその考えを踏襲しているか。

(10) 市民・事業者・市による3者の話し合い実践が提唱されたが、実施状況は。

(11) 産業廃棄物中間処理施設に関する問題解決策が市民の安全安心な暮らしの醸成を図る事が重大な事項である。この事を次期市長に適格に引継ぎ具現化に向ける考察は。

8(1/2)



## 発言通告書

令和 3年 8月 26日

新城市議會議長様

新城市議會議員 澤田恵子



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	8月 26日	(午前) / 午後 8時47分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 本市の観光の現状と取り組みについて          長引くコロナウイルス感染症の影響もあり、観光地や観光施設の在り方も変化をしている。そこで本市の観光戦略を伺う。</p> <p>(1) 本市の観光の現状をどうとらえているか。          (2) 財政状況と観光推進とのバランスをどのように考えるか。          (3) 本市の観光の要となるものは何か。またそれをどのように生かしていくのか。</p> <p>2 設楽ダム建設事業と山村都市交流拠点施設について          47年前に計画された設楽ダム建設事業、昨年の春に転流工が完成し本体工事に着手すると現地視察で国土交通省の方から説明がされたことをふまえ以下伺う。</p> <p>(1) 転流工を含め設楽ダム建設事業の進捗状況を把握されているか。          (2) ダム建設に係る建設中の問題等の報告は受けているか。          (3) 設楽ダム建設事業における環境影響評価の実施により、生き物の保全・保護活動の状況はすすんでいるか。          (4) 山村都市交流拠点施設建設事業計画を主体する組織は。          (5) 山村都市交流拠点施設完成後の維持管理費についての話し合いの状況は。</p> <p>3 本市の指定管理事業について          指定管理事業者または組織は市の施設管理及び運営にとって重要かつ必要な存在となっていると考え以下伺う。</p> <p>(1) 指定管理事業においての問題点はあるか、あれば解決策は。          (2) 指定管理者制度に関するガイドラインが示されている、運用について担当課の認識は。          (3) 指定管理事業によって基金の積み立ての有無の理由は。</p>				

8(2/2)

4 学校給食共同調理場建設について

この事業については問題点が多く指摘されていることを危惧し以下伺う。

- (1) 計画段階おいての協議がしっかりとされたのか。
- (2) 実施設計の仕様書に基づく契約の重要性をどう判断しているのか。

9(1/2)



## 発言通告書

令和 3年 8月 26日

新城市議會議長様

新城市議會議員

中 西 宏 彰



下記のとおり発言したいから通告します

所要時間	50分	受付	8月 26日	午前 <input checked="" type="radio"/> 午後 <input type="radio"/> 9時0分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項(一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨(一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 スマートインターチェンジ新規事業化の決定と今後の対応について          東名高速道路への豊橋新城スマートインターチェンジ(仮称)設置については、          一昨年9月27日に国土交通省より国の直轄調査「準備段階調査」が決定されて          いましたが、去る8月6日に事業許可が下されました。新規事業化の決定に地元          の皆様も大いに期待し一日も早い設置開通を望んでいます。          そこで、以下伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 新規事業化の決定をうけ、市の評価と今後の対応は。</li> <li>(2) 新東名高速道路新城インターチェンジとの関連、位置付けをどう認識している か。</li> <li>(3) 今後の具体的なスケジュールは。</li> <li>(4) 豊橋市との協調・連携内容は。</li> <li>(5) 地元地域の協力や働きかけ、また、勉強会等の具体的な計画は。</li> <li>(6) 地元地域の振興策とその展望は。</li> <li>(7) 事業化決定に伴い改めて市の考えを市長の言葉で発信していく必要があると思 うが如何か。</li> </ul> <p>2 新城南部企業団地産廃処理施設の環境対策について          昨年11月に同施設の更新許可が下りてから1年近くが経ちますが、地域住民          から臭気に対する不安の声が依然としてあります。そこで、以下伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 更新許可以降地域住民から悪臭苦情等の連絡状況は。</li> <li>(2) 同施設への搬入搬出車両からの悪臭苦情が地域住民から挙がっているが、当該 企業へ苦情等について配慮するように伝えて頂いているが、その後の対応・対 策状況は。</li> <li>(3) 悪臭発散の原因究明と当該企業の対応・対策状況は。</li> </ul>				

9 (2/2)

(4) 新城南部企業団地内の各企業との情報共有、連絡会議開催等の進捗状況は。

3 穂積市政16年間について

合併後の新城市初代市長として市長マニフェストを導入され、自治基本条例の制定をはじめ、地域自治区制度、若者議会、市民まちづくり集会等の導入をされました。また、新庁舎建設、消防防災センター等多くの事業を行い、穂積市長・新城市的話題が多く取り上げられています。そこで穂積市長の総括を伺います。

10(1/1)



## 発言通告書

令和3年8月26日

新城市議會議長様

新城市議會議員 齊藤 竜也



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	30分	受付	8月26日	午前／午後 9時06分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1 市長マニフェストについて 次回選挙に不出馬を表明され、穂積市政に幕を閉じようとしています。この4年間の進捗と評価を確認したく、以下伺います。 (1) マニフェスト全体について任期満了までの達成見込みと評価は。 (2) マニフェスト全体の進捗と評価から見える現在の新城市的課題は。 (3) 作手創生事業の推進の進捗とその評価は。 (4) 新体育館建設構想と総合計画との関係について、その進捗と評価は。				

11(11)



## 発言通告書

令和3年 8月 26日

新城市議会議長様

新城市議会議員 山田 辰也



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	8月 26日 午前／午後 9時/5分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)		
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)			
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)			
<p>1 住民監査請求と住民訴訟裁判について          いまだ続いている住民訴訟であるが、行政をチェックし不正や間違えをおこさない為の住民監査意識は、今日増加の傾向にある。当時の契約等に疑問点が残る以下の点について伺う。</p> <p>(1) 高速バス運行事業に係る裁判          ア) 裁判になった経緯。          イ) この裁判を避ける事はできなかったのか。          ヴ) 業務委託契約での見積もりと随意契約の問題点は無かったか。          エ) 裁判における市民に対する行政側の対応に問題は無かったか。</p> <p>(2) 新城インターチェンジ周辺整備事業用地          ア) 住民監査請求を却下した理由は。          イ) 当初の養鶏場からの買い取り申し込みがあったが、受付窓口での対応は。          ヴ) 謹渡取得税5000万円控除を要請されたが、対応は。          エ) 土地鑑定評価を鑑定業者に委託したが、競争入札にしなかった理由は。          オ) 鑑定評価をした土地と他の地域の評価の差があるが、金額の整合性は。          カ) その後の事業計画は。</p> <p>(3) 住民監査請求をするにあたり情報公開や資料の請求があるが黒塗りや、提示出来ないものは有るか。</p>			

12(1)



## 発言通告書

令和 3年 8月 26日

新城市議会議長様

新城市議会議員 丸山 隆弘



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	45分	受付	8月26日	午前 <input checked="" type="radio"/> 午後 <input type="radio"/> 時 16分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項（一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。）				
発言要旨（一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。）				
1 飼い主のいない猫対策と地域猫活動の支援について 飼い主のいない猫問題を解決するために、地域住民とボランティアグループによる地域猫活動に対する本市の支援策について伺う。				
2 新型コロナウイルス感染症拡大の対応について 新型コロナウイルス感染症の感染力が強いデルタ株が、大人と同じように子どもたちにも迫っている。以下伺う。 (1) 各地で新学期が始まり感染拡大が続く中、夏休みを終えて登校する子どもたちの安全と学びの機会確保を両立させるための対応について伺う。 (2) 教職員に対するワクチン優先接種や学校現場での検査活用検討について伺う。 (3) 前記(1)(2)の内容と同様、こども園の対応状況について伺う。 (4) 長引く感染症の影響リスクが高まっている。新学期を迎えた児童生徒の影響を伺う。 (5) 居住地・生活圏を新城市とする感染状況の公開マニュアルについて伺う。 (6) 新型インフルエンザ等対策特別措置法等を一部改正する法律が、令和3年2月13日に施行された。主な内容は、感染者やその家族、医療従事者等の人権が尊重され、差別的な取扱いを受けることのないよう、偏見や差別を防止するための規定が設けられた。国や地方自治体は、新型コロナに関する差別的な取扱い等の実態把握や啓発活動を行う事となっている。本市の状況を伺う。				
3 4期16年の成果と市の将来展望について 市長が掲げたマニフェスト、新市まちづくり計画、第2次総合計画の事業展開の成果、及び移住定住を含めた人口減少課題、これらに基づく将来展望を伺う。				

13 (1/2)



## 発言通告書

令和3年 8月26日

新城市議會議長様

新城市議會議員

浅尾洋平



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	8月26日	午前／午後 9時半分
発言の種類	(一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論) (該当に○印を記入)			
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 本市の新型コロナウイルス感染症の対策について</p> <p>最近の感染状況を見ると、10歳未満から40代まで若い年代の感染者が多くなっている。8月21日5名、8月22日5名、8月25日7名、と続き、通算209例目となった。市内1か所の児童クラブも臨時休業となった。私は、全国の感染傾向と重なるのではないかと考える。市内の感染者も、感染力が強いとされるデルタ株に置き換わっているとなれば、あらためて対策を練り直す必要がある。国は8月25日、愛知県を含む8道県を緊急事態宣言の対象とし、8月27日から9月12日まで、飲食店での酒類提供の一律停止など対策を強化する。新型コロナウイルス感染症から市民の命を守る立場から、以下、あらためて概要と防止策を伺う。</p> <p>(1) 本市の感染状況(特徴・傾向)と12才～29才のワクチン接種状況を伺う。</p> <p>(2) 新城市民病院のコロナ専用ベッド(5床)と陰圧テントの稼働状況を伺う。</p> <p>(3) 家族内感染が広がっている状況が疑われているが、市の支援策は十分か伺う。</p> <p>(4) 東京では事実上の医療ひっ迫が起こっている。そのため民間クリニックが在宅待機者の診療や救急車の要請などの役割を担いつつある。本市ひいては東三河北部医療圏で同様の事態が起きてはならないが、予断は許さない。新城市民病院と市内の民間クリニックとの連携・支援体制について伺う。</p> <p>(5) 市内の自宅療養者が、急に体調が悪くなった場合は保健所・医師の往診との連携でネーザルハイフロー療法(高流量鼻カニュラ酸素療法)や抗体カクテル点滴などの治療が受けられ、症状が重い場合には速やかに入院が出来る体制になっているのか伺う。</p>				

13 (2/2)

2 新城市民病院の現状と充実について

- (1) 常勤専門医の現状を伺う。
- (2) 常勤専門医の確保に向けた市の努力について伺う。

3 市内17の小中学校で実施中の給食の自校方式を守り充実させることについて

私は、市が進める「共同調理場建設（市内17校の給食室を1つに集約する方式）」に反対である。なぜなら、各学校の給食室で、個性ある、あたたかい給食を提供する「自校方式」の方が、子どもたちの「食育」として有利だと考えるからだ。また市の計画では総事業費は25億円以上かかると言われており、出生数が年200人を切った本市の教育環境の将来見通しから考えても十分な費用対効果が上がるとは思われない。以下、伺う。

- (1) 市の学校共同調理場建設を進めるにあたり、供用開始時期が予定よりも2年遅れことになった主な原因は何か、伺う。また「基本設計」（1400万円）を行う前に、市が、敷地境界線の確定を怠ったというミスを認めるのか、伺う。
- (2) 市は、新城小・中学校の老朽化した給食室の改修を、なぜ、行わないのか。あらためて理由を伺う。
- (3) 市が推進している「食育」や災害対策や「地産地消」の観点から「自校方式」を維持するべきだと考える。市の認識を伺う。

4 新城南部企業団地の産業廃棄物中間処理施設の悪臭対策について

- (1) 当該事業者に対する、市の悪臭防止対策を改めて伺う。あわせて効果はあったのか、市の認識を伺う。
- (2) 当該事業者の処理施設のトラックの一日あたりの出入り回数と「肥料」や残渣物を運ぶ時の荷台の状況調査を行っているのか、伺う。行っている場合は、その状況を伺う。

5 千郷中こども園の建替え問題について

市が実施した計2回の保護者「アンケート」結果（「建て替え先」）について、改めて伺う。

14 (1/1)



# 発言通告書

令和3年8月26日

新城市議会議長様

新城市議会議員 滝川健司



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	8月26日	午前 <input checked="" type="radio"/> 午後 <input type="radio"/> 9時 <sup>28</sup> 分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項(一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨(一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 市政運営の懸案事項と市長の決断について 市政運営における第4期マニフェストの進捗と自己評価、やり残した懸案事項と退任前の決断について伺う。</p> <p>2 内部統制と行政事務の不手際・ミスについて 市政運営においてコンプライアンスの欠如、事務事業における不手際、過誤請求等のミスが続いている。本来であれば支払う必要のない支出は、市民の皆さんに納めていただいた貴重な税金である。 「内部統制制度は、適正な業務執行の確保、安定的、効率的な行政サービスを行う上で有効なものであると認識しておりますが、その対象事務範囲、手法、導入時期等について、十分に検討した上で、本市にとって過度の事務負担がなく、簡便で実効性のある仕組みとすることが必要だと考えております。」これは平成30年12月定例会における部長の答弁である。その後の検討状況と新城版内部統制制度を構築する気があるのか伺う。</p> <p>3 高速乗合バス「山の湊号」について コロナ禍における高速乗合バス「山の湊号」の現状と、土休日も1日3往復運行の効果、現状の輸送量での地域間幹線系統確保維持費補助金交付の見込みについて伺う。また、当初の事業目的における若者流出防止効果の検証は。</p>				

15(1/1)



## 発言通告書

令和 3年 8月 26日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 村田 康助 

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	40分	受付	8月 26日	午前／午後 9時5分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項（一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。）				
発言要旨（一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。）				
1 JRバス関東株式会社が運行する高速バスの乗り入れについて (1) 開設時期について伺います。 (2) 中継地用の宿泊施設について伺います。 (3) もっくる新城のバス停について伺います。 (4) 進入路について伺います。 (5) 利用者専用の駐車場について伺います。				
2 河川管理について (1) 7月8月など豪雨災害が発生していますが対策について伺います。 (2) 新城管内の河川の被害状況と処理状況について伺います。 (3) 河川の浚渫状況と今後の計画について伺います。 (4) 水源地や山林・農地などに対する影響について伺います。				